



認定 NPO 法人がんサポートコミュニティー主催

患者支援プログラムを学ぶセミナー

OSAKA2018

逆境や困難など強いストレスに直面した際の“折れない心”といった意味で、近年注目を集めているレジリエンス(resilience)という言葉があります。それは、決して曲がらない鋼のような強さではなく、竹のように曲がってもすぐ戻るしなやかな抵抗力であり、失敗や挫折をしても、それを糧に成長する回復力です。また、レジリエンスは備えておくべきリスク対応能力、危機管理能力としても注目を集めています。

今回は、がん専門相談員のセルフケアをテーマに取り上げ、「がん相談員のレジリエンスを育む」と題して、都立駒込病院の栗原幸江氏にお話をいただきます。加えて、市立ひらかた病院の儀崎聖子氏に「患者を支える人のつらさも含めたこころのケア」と題してお話をいただきます。また、当日は、参加者と共に日々の臨床現場での事例など意見交換の機会にできればと考えています。

講座Ⅰ がん専門相談員のレジリエンスを育む

栗原 幸江 氏 (都立駒込病院緩和ケアチーム/心理療法士)

講座Ⅱ 患者を支える人のつらさも含めたこころのケア

儀崎 聖子 氏 (市立ひらかた病院緩和ケア科/臨床心理士)

日時 2018年5月26日(土) 13:30~17:00 (13:15 受付)

会場 TSURUYA ホール第1会議室

(大阪市中央区本町 3-3-5 つるやゴルフ本店 8F)
最寄駅: 大阪市営地下鉄本町駅下車、7出口を出てすぐ。

対象 がん専門相談員

申込 電話(03-6809-1825)またはメール(info@csc-japan.org)
にて、がんサポートコミュニティー事務局までお申し込みください。
なお、メールの場合、件名に「OSAKA セミナー希望」と記載ください。

定員
40人
参加費
2,000円

【お問い合わせ】

認定 NPO 法人がんサポートコミュニティー

東京都港区虎ノ門三丁目 10-4 虎ノ門ガーデン 214 号室
電話 03-6809-1825/メール info@csc-japan.org